

(参考4)

台農5号について

台農5号は、1987年に、台湾において、通常の育種方法によって(遺伝子組換え技術を用いずに)育成された品種です。

我が国では、野菜用パパイヤとして、沖縄県などで食用されています。

<特徴>

- 他の品種と比較し、葉柄が赤い
- 実の形：雌株は楕円、両性株は長楕円
- 実の重量：雌株は400-650 g、両性株は550-1000 g
- 年間収量：雌株は39.7 kg/株、両性株は78.9 kg/株



台農5号(両性株)



台農5号(雌株)

(参考)
別品種の葉柄



葉柄が緑色



台農5号ではない。

<利用方法>

野菜パパイヤとして沖縄県などで利用されています。

(炒め物、サラダ、パスタやスープ、餃子の具材として用いられているほか、パパイヤ茶、漬物などにも使用されます。)